

2023 年度 市民講座報告書

大阪産業大学

2023 年度 市民講座報告書

目 次

1. 概要

(1) 2023 年度市民講座 講座内容	2
(2) 2023 年度市民講座 参加状況	4

2. アンケート結果

[デザイン工学部] <デザイン工学部の研究紹介>

(1) 量子もつれをキーワードにした量子情報科学の応用技術と研究成果について	吉田雅一 准教授…… 6
(2) フォークの歯はなぜ4本なの？	笹岡敬 教授…… 8

[国際学部] <国際交流と女性>

(1) 『82 年生まれ、キム・ジョン』からみる現代韓国社会と日本	崔誠姫 准教授…… 10
(2) 近代日本の国際関係と女性たちが見た世界	湯浅拓也 講師…… 12

[経営学部] <スポーツビジネスの最前線>

(1) プロスポーツの経営：課題と展望	永田靖 教授…… 14
(2) スタジアムの経済性：補助金は必要か	生田祐介 准教授…… 16

[経済学部] <SDGs でつながる関西の企業と発展途上国>

(1) SDGs（持続可能な開発目標）のこれまでとこれから	原口華奈 講師…… 18
(2) 世界を救う？！関西の企業の SDGs への取り組み	原口華奈 講師…… 20

[工学部] <CASE 社会を支える電気電子情報工学>

(1) 空のカーボンニュートラルを大東市から。航空機電動化	岩田明彦 教授…… 22
(2) 交通分野における人口知能 AI を活用した自動化	熊澤宏之 教授…… 24

[スポーツ健康学部]

(1) ワールドカップ 2022 カタール大会、グループ E での日本代表の軌跡	佐藤慶明 准教授…… 26
--	---------------

[全学教育機構]

(1) 日常生活と光化学	城谷大 講師…… 28
--------------	-------------

2023年度 市民講座

大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY

受講生募集 5月・6月

中止または延期する場合は御座います
詳細については、ホームページ等でご確認下さい

大阪産業大学市民講座開講

デザイン工学部

デザイン工学部の研究紹介

デザイン工学部では、様々な特色ある研究が展開されています。この市民講座ではその研究の一端をご紹介します。

国際学部

国際交流と女性

近年、ジェンダーに対する問題意識が高まっています。女性という視点から、国際交流について考えてみたいと思います。

経営学部

スポーツビジネスの最前線

個人、組織・社会とさまざまな利害関係者を抱えるスポーツの今日を、ビジネス、経済の視点から解説します。

経済学部

SDGsでつながる 関西の企業と発展途上国

私たちの暮らしの中に浸透しつつあるSDGs(持続可能な開発目標)に着目し、発展途上国のSDGsにおける課題の改善に取り組む身近な企業を紹介します。

工学部

CASE社会を支える 電気電子情報工学

来たるCASE(C:つながる、A:自動化、S:シェア&サービス、E:電動化)社会を支える「電動化」、「人工知能AIを活用した自動化」について解説します。

スポーツ健康学部

ワールドカップ2022カタール大会、 グループEでの日本代表の軌跡

全学教育機構

日常生活と光化学

日程

5月13日~6月17日 毎週土曜日 全12回

時間

〈第1回目〉9:45~10:45 〈第2回目〉11:00~12:00

会場

大阪産業大学 本館3階 0302教室

対象

どなたでも受講していただけます

受講料

無料

主催

大阪産業大学

後援

大東市、大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。

お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード

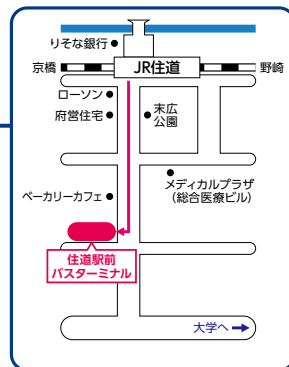
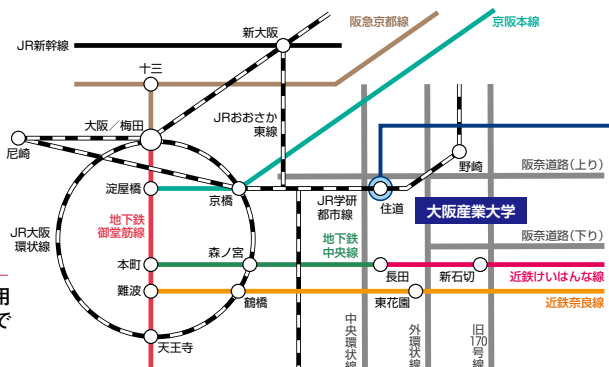


QRコードの読み込みが
上手くいかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



講座テーマ・お申し込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。 https://www.osaka-sandai.ac.jp/cms/society_le

2023年度 市民講座 日程予定

1講座:60分 合計12講座

日程・時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月13日 9:45~10:45	デザイン工学部 吉田雅一 准教授 [情報システム学科]	1 量子もつれをキーワードにした量子情報科学の応用技術と研究成果について	量子もつれによるBellの不等式の破れの実験検証への功績として、Aspectらが2022年ノーベル物理学賞を受賞しました。本講座では、同受賞内容を簡単に解説するとともに、量子もつれを利用した量子情報科学の応用技術(量子テレポーテーションなど)および研究成果を紹介します。
5月13日 11:00~12:00	デザイン工学部 笹岡敬 教授 [建築・環境デザイン学科]	2 フォークの歯はなぜ4本なの？	私たちの生活の中で無くてはならない食器やカトラリーですが、その成り立ちは国や地方によって様々です。今回はその中でもカトラリーの最も重要な「フォーク」について、なぜその歯が4本になったのかを探ります。
5月20日 9:45~10:45	国際学部 崔誠姫 准教授 [国際学科]	3 『82年生まれ、キム・ジヨン』からみる現代韓国社会と日本	韓国フェミニズム小説『82年生まれ、キム・ジヨン』は、日本をはじめ世界で多くの人々に読まれています。本講座では日本と韓国の読者たちが、この小説から何を感じ、何を得たのか、そして日本と韓国に共通する「女性」の問題を考えてみたいと思います。
5月20日 11:00~12:00	国際学部 湯浅拓也 講師 [国際学科]	4 近代日本の国際関係と女性たちが見た世界	明治維新後、女子教育のパイオニアとして知られる津田梅子をはじめ、数多くの女性たちが国境を越えて、世界を旅しました。彼女たちは世界をどのように捉えていたのか、また近代日本の国際関係の中で、どのような役割を果たしたのか考えてみたいと思います。
5月27日 9:45~10:45	経営学部 永田靖 教授 [商学科]	5 プロスポーツの経営:課題と展望	近年、コロナ禍においてプロスポーツ団体の経営は過去最大の危機に瀕している。一方、スポーツ関連産業の市場を潜在的な規模を含めて考えると拡大傾向にある。華やかに見えるプロスポーツ団体は、実は零細企業であり常に人材不足と経営難にあえいでいる。その裏事情をご紹介します。
5月27日 11:00~12:00	経営学部 生田祐介 准教授 [商学科]	6 スタジアムの経済性:補助金は必要か	スポーツイベントを開催するスタジアム(およびアリーナ)は、競技者や観戦者だけでなく、周辺地域の活性化につながる経済効果があり、公共財といえます。スタジアムには、多くの補助金が投入されてきましたが、近年は民間資金での建設が増えつつあります。そうした変化の背景を、スタジアムの経済性に注目して紹介します。
6月3日 9:45~10:45	経済学部 原口華奈 講師 [経済学科]	7 SDGs(持続可能な開発目標)のこれまでとこれから	SDGs(持続可能な開発目標)は2015年に始まり、いよいよ2030年の目標達成に向けて折り返しを迎えました。ここで、もう一度SDGsをおさらいし、日本や世界のSDGsの取り組みの現状とこれからの展望について考えます。
6月3日 11:00~12:00	経済学部 原口華奈 講師 [経済学科]	8 世界を救う?! 関西の企業のSDGsへの取り組み	関西の企業のSDGsへの取り組みが、発展途上国の人々の暮らしを豊かにしていることはご存知ですか?SDGsを通じて、身近な企業と発展途上国、そして私たちの生活のつながりを、SDGsを通して考えます。
6月10日 9:45~10:45	工学部 岩田明彦 教授 [電気電子情報工学科]	9 空のカーボンニュートラルを大東市から。航空機電動化	現在、日本の航空機産業は欧米のわずか1.8%に留まります。昨今、地球温暖化ガス削減のために航空機の電動化が進められる中、日本が得意とするエレクトロニクスの活用が電動航空機実現の鍵となっています。本講座では、電動化がもたらす航空機産業拡大の可能性、世界の開発動向と課題について、わかりやすく説明します。
6月10日 11:00~12:00	工学部 熊澤宏之 教授 [電気電子情報工学科]	10 交通分野における人口知能AIを活用した自動化	AIを実現する技術である機械学習により、様々なデータや画像などから、自動的に「もの」を認識したり、有意な情報を探し出すことが可能になっています。本講座では、このような技術の有望な適用先として、交通分野におけるAIを用いたインテリジェント化、自動化について、開発動向や応用例を紹介します。
6月17日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 佐藤慶明 准教授 [スポーツ健康学科]	11 ワールドカップ2022カタール大会、グループEでの日本代表の軌跡	2022年11月20日からカタールで開催したワールドカップ2022での、日本代表の戦い方を解説する。ドイツ・スペインという世界の強豪や2014ブラジル大会でベスト8に進出したコスタリカと同組となり、森保JAPANの戦術に迫る。2022年5月の市民講座にて解説した東京オリンピック後のメンバー選考の振り返りも併せて行う。
6月17日 11:00~12:00	全学教育機構 城谷大 講師 [高等教育センター]	12 日常生活と光化学	光の性質はおもに波長によって決まり、その性質によって日常生活での用途も様々に変化します。今回の講座では、光の基本的性質のお話に加え発色の基本となる吸光と発光のメカニズム、そして実際の発色物質についても触れ、光と色について色々な観点から触れていきたいと思います。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(https://www.osaka-sandai.ac.jp/cms/society_le)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。



お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学 産業研究所事務局「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2023年度
市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される講座名の番号欄に☑(チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)	TEL
氏 名	(男・女)	
住 所【都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください】		FAX
〒		

2023年度 市民講座 参加状況表

申込合計	906人
参加合計	599人
参加率(%)	66.1%

(1) デザイン工学部 「デザイン工学部の研究紹介」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率(%)	教室	天気 気温
1	5/13 第1回目	量子もつれをキーワードにした量子情報科学の 応用技術と研究成果について 情報システム学科 准教授・吉田雅一	74	50	67.6%	本館3階 0302教室	曇り 24/17
2	5/13 第2回目	フォークの歯はなぜ4本なの？ 建築・環境デザイン学科 教授・笹岡敬	81	53	65.4%	本館3階 0302教室	曇り 24/17
学部合計			155	103	66.5%		

(2) 国際学部 「国際交流と女性」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率(%)	教室	天気 気温
3	5/20 第1回目	『82年生まれ、キム・ジョン』からみる現代韓 国社会と日本 国際学科 准教授・崔誠姫	82	51	62.2%	本館3階 0302教室	曇り 25/18
4	5/20 第2回目	近代日本の国際関係と女性たちが見た世界 国際学科 講師・湯浅拓也	79	54	68.4%	本館3階 0302教室	曇り 25/18
学部合計			161	105	65.3%		

(3) 経営学部 「スポーツビジネスの最前線」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率(%)	教室	天気 気温
5	5/27 第1回目	プロスポーツの経営：課題と展望 商学科 教授・永田靖	58	37	63.8%	本館3階 0302教室	曇り 27/19
6	5/27 第2回目	スタジアムの経済性：補助金は必要か 商学科 准教授・生田祐介	59	38	64.4%	本館3階 0302教室	曇り 27/19
学部合計			117	75	64.1%		

(4) 経済学部 「SDGsでつながる関西の企業と発展途上国」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
7	6/3 第1回目	SDGs（持続可能な開発目標）のこれまでとこれから 経済学科 講師・原口華奈	74	47	63.5%	本館3階 0302教室	晴れ 27/19
8	6/3 第2回目	世界を救う?! 関西の企業のSDGsへの取り組み 経済学科 講師・原口華奈	76	53	69.7%	本館3階 0302教室	晴れ 27/19
学部合計			150	100	66.6%		

(5) 工学部 「CASE社会を支える電気電子情報工学」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
9	6/10 第1回目	空のカーボンニュートラルを大東市から。航空機電動化 電気電子情報工学科 教授・岩田明彦	77	53	68.8%	本館3階 0302教室	曇り 27/20
10	6/10 第2回目	交通分野における人口知能AIを活用した自動化 電気電子情報工学科 教授・熊澤宏之	89	66	74.2%	本館3階 0302教室	曇り 27/20
学部合計			166	119	71.5%		

(6) スポーツ健康学部 「ワールドカップ2022カタール大会、グループEでの日本代表の軌跡」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
11	6/17 第1回目	ワールドカップ2022カタール大会、グループEでの日本代表の軌跡 スポーツ健康学科 准教授・佐藤慶明	66	44	66.7%	本館3階 0302教室	晴れ 31/20
学部合計			66	44	66.7%		

(7) 全学教育機構 「日常生活と光化学」

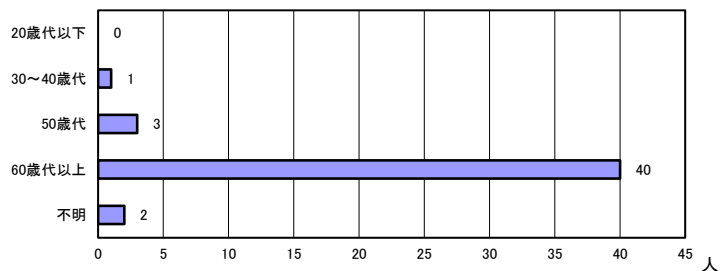
	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	教室	天気 気温
12	6/17 第2回目	日常生活と光化学 高等教育センター 講師・城谷大	91	53	58.2%	本館3階 0302教室	晴れ 31/20
機構合計			91	53	58.2%		

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「量子もつれをキーワードにした量子情報科学
の応用技術と研究成果について」

令和5年5月13日 実施
准教授 吉田 雅一先生
回答数/出席数 46名/50名

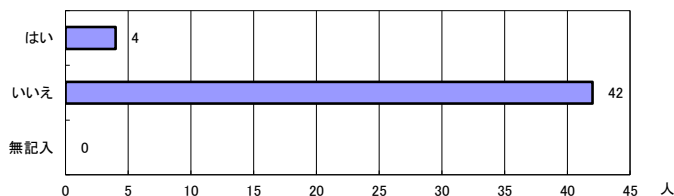
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	2 %
50歳代	3 名	7 %
60歳代以上	40 名	87 %
不明	2 名	4 %



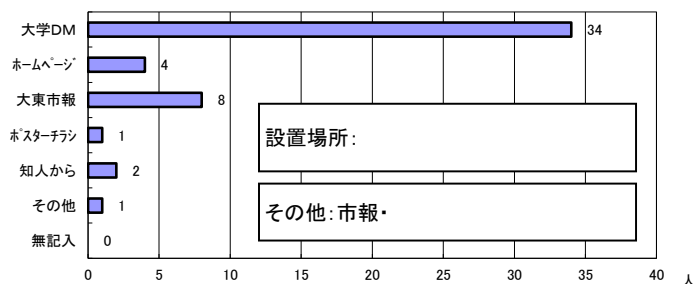
Q 2. 今回初めて？

はい	4 名	9 %
いいえ	42 名	91 %
無記入	0 名	0 %



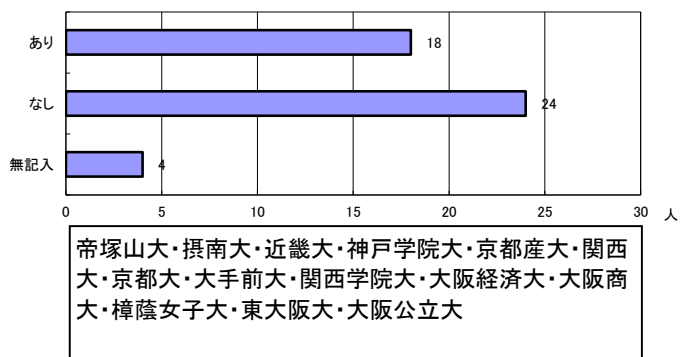
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	34 名	68 %
ホームページ	4 名	8 %
だいたう市報	8 名	16 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	2 名	4 %
その他	1 名	2 %
無記入	0 名	0 %



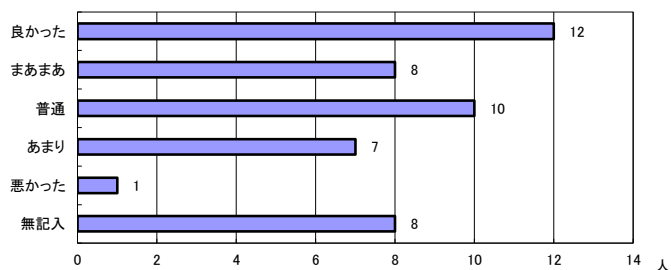
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18 名	39 %
なし	24 名	52 %
無記入	4 名	9 %



Q 5. 講座の感想

良かった	12 名	26 %
まあまあ	8 名	17 %
普通	10 名	22 %
あまり	7 名	15 %
悪かった	1 名	2 %
無記入	8 名	17 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

量子自体が何なのか理解していない私でしたが、量子もつれが今後の世界に大きな役目を果たすことがわかった。

当たり前と思われる実在性や局所性が成り立たないこともあるのが面白い。量子の世界は直感ではわからないことだらけであると思う。それを日常生活に役立つものに利用されることもすごいと思った。

物理は苦手です。久しぶりに物理の話をいただいて昔に戻った感じです。図書館で関係の書物を借りて勉強します。

基礎的知識が必要だと思いました。

日頃馴染みのない量子学の世界に少し興味をもった。

貴重な研究成果を紹介していただきありがとうございました。

印象“まあまあ良かった”

「量子もつれの状態」概念わかりにくかった

大変興味深く聞かせて頂きました。内容は普段考えることはないことですが参考になりました。

少し難しかったけれど、何となく理解出来た。

量子とは何か、もつれとは何かをまず説明。計算式は不要、本題に入る手法が市民には必要。

量子という言葉は知っていましたが、具体的にはわからなかったので今回の講義で知ることが出来ました。だいぶ難しい説明でした。

少し専門すぎて難しすぎた。具体的に量子コンピューターのような話を期待していた。

良かった。

基礎知識がないので難解でした。

印象“普通”

内容が難しくてなかなか理解出来ないところがありました。高齢者にはややとりつきにくいテーマかもしれませんね。ありがとうございました。

専門用語が多くわかりにくい点がありました。逆に自分が人に説明する際に気をつける点を体験できました。

正直少し難しかった気がします。通信等に利用できるのはわかりました。少し勉強してみたいと思います。

立証研究、成果について理解が難しかったです。利用や応用技術がどのようになっているのかももっと知りたいと思いました。

私には難しかったです。先生の説明を静かに聞いていましたが眠気には襲われずに聞けました。

難しかったです。予備知識がないとわかりにくい。

もう少し、実生活や社会で利用活用応用されている具体的な例を示して頂き理解を身近なものにできればとおもいました。

さっぱりわからん、わからないということがわかった。日常生活に関わるのは盗聴に使えることですか？

印象“あまり良くなかった”

全然不明点が多かった。

全然理解出来ず。

市民講座のテーマとしては難易度が高く、ほとんど文系の私には理解不能の内容でした。「量子もつれ」の概念のイメージが全くつかめませんでした。

印象“悪かった”

全くわかりませんでした。

印象“無記入”

元々理解できないだろうと思ってました。健康年齢を上げるために受講いたしました。

全く理解できなかった。「Bell不等式？破れる？対偶？もつれ？」突然に名称だけ出てきても何も理解できない。おそろくすごい研究何でしょうが、市民講座には向いてないと思います。数式の意味を紹介するより、たとえ話でもいいからやさしく理解できる内容の方がよかった。でも、先生ありがとうございました。量子暗号など、これから重要な研究と思います。

受講者に基礎知識がないために折角の講義の内容が専門的過ぎてほとんど理解できませんでした。

申し訳ありません。

難解すぎた。全く理解できなかった。

もう少し、わかりやすくお願いいたします。さっぱりわかりません。

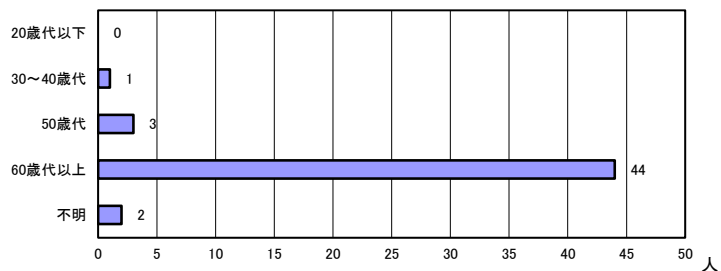
ノーベル賞物理をを説明したこと知りたいこと。実在性と局所性に関すること、関係することわかった。証明とかがわからない。わかるようでわからない。2022年ノーベル物理学賞にちょっとふれたことがよかった。

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「フォークの歯はなぜ4本なの？」

令和5年5月13日 実施
教授 笹岡 敬先生
回答数/出席数 51名/53名

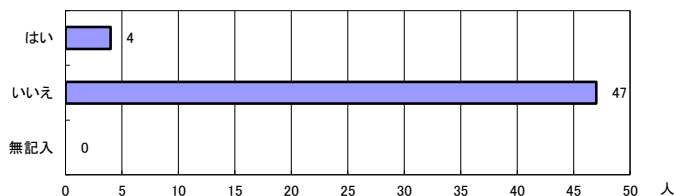
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	2 %
50歳代	3 名	6 %
60歳代以上	44 名	88 %
不明	2 名	4 %



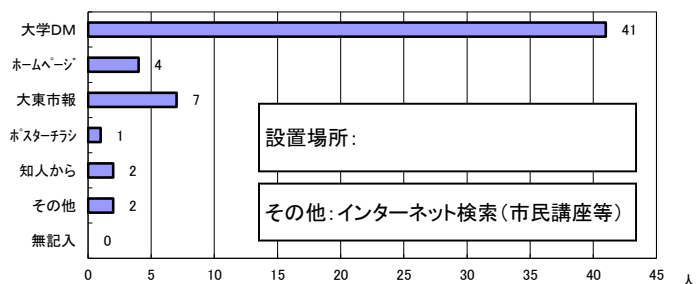
Q 2. 今回初めて？

はい	4 名	8 %
いいえ	47 名	92 %
無記入	0 名	0 %



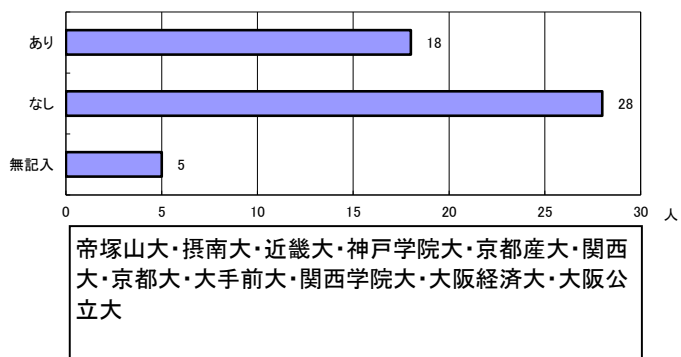
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	41 名	72 %
ホームページ	4 名	7 %
だいたい市報	7 名	12 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	2 名	4 %
その他	2 名	4 %
無記入	0 名	0 %



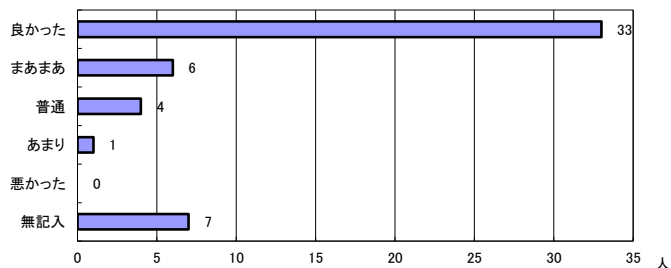
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18 名	35 %
なし	28 名	55 %
無記入	5 名	10 %



Q 5. 講座の感想

良かった	33 名	65 %
まあまあ	6 名	12 %
普通	4 名	8 %
あまり	1 名	2 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	7 名	14 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

大体わかりやすかった。

フォークから色々考えさせられて良かった。

とても面白かったです。

題から関心があるせんせいの話はとても楽しかった。笑いながら自分で考えるところもあり良かった。

毎日使っている道具が私たちの生活と共に変化、進化、深化していることを感じるところから出来た授業でした。

日常無意識に使っているが海外旅行をした際に初めて気づくことがある。但しTVにより外国のことが判明した後でも残る習慣性は残る。

フォークの歴史から色々なテーマに話をされて楽しかった。

4本歯フォーク誕生の話を入力にして生活用具、動具と生活の質、利便さの関連を改めて考えさせられた。面白く受講させていただきました。

普段考えたこともないようなフォークにも、色々な歴史があり考えさせられた。楽しい講義でした。

身近な話なので、わかりやすかった。

何の条件も制約もなければ無限のデザインを考えることができると思うが、様々な固有の価値や文化が大きく入り込む、影響を受けるということを改めてデザインすることの難しさを考えさせられた。

一つの道具の成り立ちを知る面白さを知ることができて良かったです。ありがとうございます。

フォークの歯は4本ではなく3本でもいいように思いますが、2本では食べにくいと思います。歯の幅を広くしても使いにくいと思います。

よかった。

興味を持って講座を受けました。ありがとうございます。楽しく受けました。

身近なものに関する内容のもので興味があり受講いたしました。良かったです。

笹岡先生はどんな物をデザインされたのかな？教え子のデザインは？

使う側の意識の変化を伝えることによって、デザインの発展につながるということ。日本人はあまり得意ではないように思う。すべてのことは思うことを伝えることから始まるのか。

普通何気なく使用しているフォークの歴史はとても興味深いものでした。

話しも楽しくて内容も良かったです。

印象“まあまあ良かった”

4本フォークの導入が歴史を振り返って良かった。

フォークの歯がなぜ4本なのか考えたことがなかった。オランダのトラムの考え方が面白かった。色々考えてデザインされているのですね。

人が使う道具やモノのデザインについて興味深い話でした。未来の生活に求められる道具やモノのデザインは利便性にあるが深化を考えると楽しくなる講義でした。

印象“普通”

身近なフォークを例にしてプロダクトデザインとか機能美を説明していただき記憶に残る講義となりました。他人にもフォークの歯はなぜ4本か聞こう（質問しよう）？ありがとうございました。

テンポが良くわかりやすかったです。

デザインと未来のつながりについて興味深い内容でした。これからは街中で様々なデザインに関心を持って見ていきたいと思います。

面白かった。フォークの見方が変わった。

この程度で良いのではないかな。

印象“あまり良くなかった”

表題からはズレるかもしれませんが、フォークを飲食の道具として箸文化、手づかみ文化の成り立ちが内容であったのなら面白かったのではないかな。今講座は物足らなく思った。

印象“悪かった”

印象“無記入”

非常にたのしい講義でした。「進化」ではなく「深化」の意味がよくわかりました。個人的には機能的なものは美しいと考えています。ありがとうございます。

興味深く聞かせて頂きました。我々の生活と道具の変化、進歩についてヒントを頂きました。

おもしろかった。身近な製品が色々な歴史を経て今の形になったことがわかった。

デザインの話がわかりやすくして生活に溶け込んだうえでデザインされているか。その時代背景も影響されていることなど、おもしろく解説していただきました。

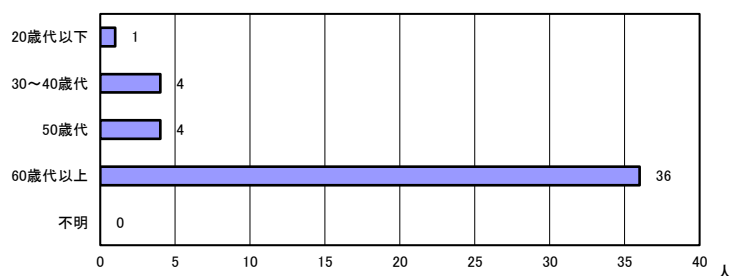
面白かった。手づかみで食事していたとは…。

面白かったです。楽しく学びました。

今まで考えなく使用していた道具や歴史や文化他楽しく受講出来ました。ありがとうございます。

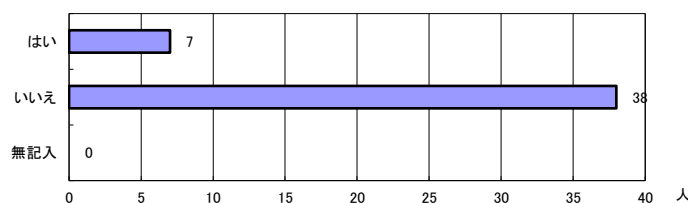
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	4 名	9 %
50歳代	4 名	9 %
60歳代以上	36 名	80 %
不明	0 名	0 %



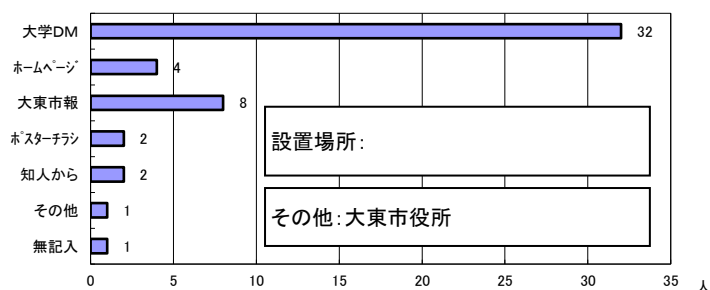
Q 2. 今回初めて？

はい	7 名	16 %
いいえ	38 名	84 %
無記入	0 名	0 %



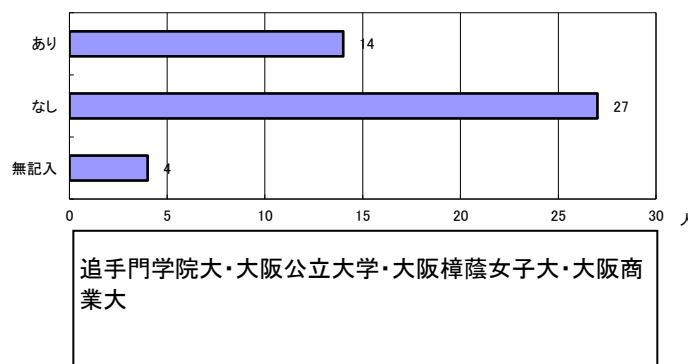
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	32 名	64 %
ホームページ	4 名	8 %
だいたう市報	8 名	16 %
ポスターチラシ	2 名	4 %
知人から	2 名	4 %
その他	1 名	2 %
無記入	1 名	2 %



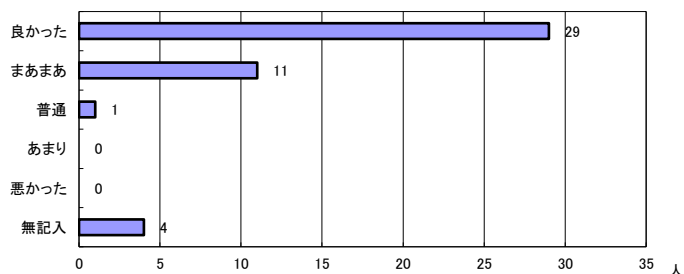
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	14 名	31 %
なし	27 名	60 %
無記入	4 名	9 %



Q 5. 講座の感想

良かった	29 名	64 %
まあまあ	11 名	24 %
普通	1 名	2 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	4 名	9 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

この本を読んでもみたいと思いました。ありがとうございます。

大変楽しく聞かせて頂きました。韓国社会のことはテレビ等である程度の知識はありましたが、今回の講座で予想以上の日本との違いがあることが解りました。

韓国の文化（現実の生活を含む）について考えたことがなかったので参考になりました。

映画→小説と見て割と絶望していたのですが、社会的背景が知れて理解が深まりました。若い世代の方にももっとこういった講座に参加してほしいなと思いました。←参加者の層もまた社会構造の問題。

「まいあがれ」の舞ちゃんと姑のシーン、わたしは全く違和感なく見ていました。だから先生のお話を伺って驚きました。女性にとって良い世界は男性にとっても良い世界になるはずという先生の言葉が印象に残りました。問題を共有し共に学び考える国際交流に関心があるので、今後とも勉強を続けていきたいと思います。女性が男性を選ぶとき兵役についてかどうかがポイントになるということも知りませんでした。また来年も崔 誠姫先生の講座が開かれることを望みます。ありがとうございます。

パワフルな講義でとても良かったです。韓ドラのファンとしてはドラマのシーンを思い出しながら聞かせていただきました。

1971年～商用で数十回訪韓した背景から 1. 数千年前からの過去の文化交流から見れば一番近い国である。 2. 従って今後も交流の密度アップの講座資料が良い。

韓国ドラマをよく視聴しているが、今回の講義でより理解できた。興味深い内容であった。映画の予告編を見たかった。

少子化の原因のひとつに非正規雇用があると思います。出産、育児後の仕事が確保できる雇用形態が必要。崔先生のお話はもっとお聞きしたいと思いました。

韓国での女性問題について現状を生々しく伝えていただき、興味深く拝聴いたしました。なかなかジェンダーギャップが解消されないのは日本同様の根深い問題が意識の中であると思われる。

韓国社会も昔の日本と同じと感じた。

あっという間の1時間でした。うーん…こんな男性達を作り続けているのは（作ったのは）母親か？何をどうしたらいいのか私にはわからない。こんな世の中だったら子供を産みたくないよなあ～韓国に行きたくなった。そもそも儒教は悪い教えか？

詳解された小説はまだ読んでおらず今日の講義内容もふまえて是非読みたいと思います。

韓国語を少習っています。ドラマもよく見ています。良く解る内容でした。

정말 재미있었습니다. (とても楽しかったです) 감사합니다.(ありがとうございます)

フェミニズム小説の紹介を通じて現代の韓国社会における女性の立場や意識等をわかりやすく解説頂き大変興味深く受講させていただきました。

수고하셨습니다. (お疲れ様でした) 감사합니다. (ありがとうございます)

興味深く聴きました。韓国フェミニズム小説は少し苦手でした。今回予習で読みました。少し違った視線でまた読みます。 감사합니다. (ありがとうございます)

良く韓国ドラマを見ていて先生の講義内容とストーリーを重ねながら楽しく聴くことが出来ました。

韓国が抱える問題がとても分かり易かったです。映画を見ましたが本も読もうと思います。

本を読んだことが無かったのですが、韓国女性のおかれている状況を通して国際的目線で他国、日本でどうなのか、同じような問題があるんだと感じました。韓国の働き方についても聞けて良かったです。

現代韓国社会と日本のジェンダーギャップのことがわかりやすく勉強になった。またしてもらいたい。

途切れのない切れのある喋りで聞き取りやすく理解でき、また、よかった。

韓国の女性問題はまだまだ日本と違って古い体質が残っているとつくづく感じる。

印象“まあまあ良かった”

韓国と日本の似ている面、男性優位、家長（長男）優位。昔の日本と思っていたが現代も続いているところもあるのかと思った。

日本在住の韓国系の人のお話が聞けて興味深く聞けました。面白かった。講師の先生が元気でエネルギッシュで好ましい。

韓国の現状が良く解りました。大きな声で話をされ聞きやすかったです。本を是非読んでみたいと思いました。ドラマ赤いカーネーションでは主役のおばさんの長男と嫁の食事風景では嫁と姑の関係はNHKのTVのような関係でしたが？

韓国映画をよく見ているので部分的に合致する面が多々ありました。

韓国と日本の文化の違いが少し理解出来た。今後の資料として大変役に立つと思います。

たまたま参加したので。韓国が男女差が強いと思わなかった。徴兵制度があることが男女差を強くしているのかと思った。

印象“普通”

また、講座を取組んでほしいです。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

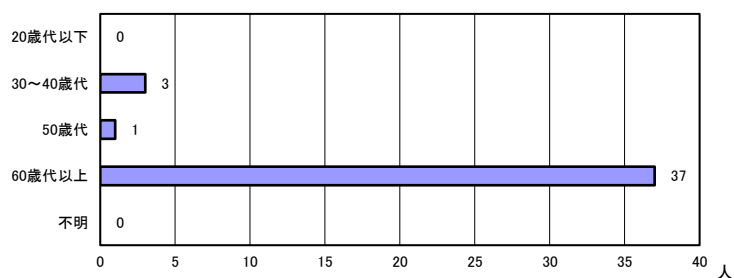
未来に向かって若い世代が似て異なる国々を理解し戦いのない世界を創り続けていくことを願うばかりです。高齢者の意識改革が必要だと思いました。

先生のはっきりした講義とても聞きやすかったです。小説を読みたいと思いながらそのままになったいまですが、文庫本を買って読みます。日本と社会構造は似ているところがありますね。

例として、「キム・ジョンを読んだ女性を避ければあなたは幸せになれる」全く意味が分からない。今回のテーマの本・映画を読まない今回講座は理解できないかな？

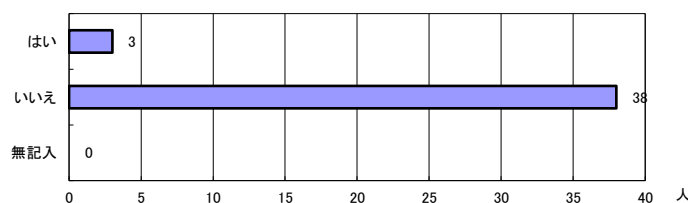
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	3 名	7 %
50歳代	1 名	2 %
60歳代以上	37 名	90 %
不明	0 名	0 %



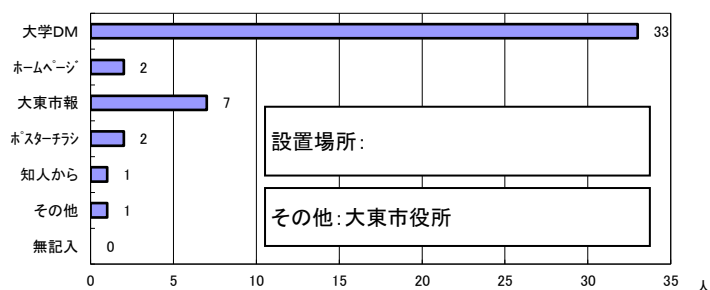
Q 2. 今回初めて？

はい	3 名	7 %
いいえ	38 名	93 %
無記入	0 名	0 %



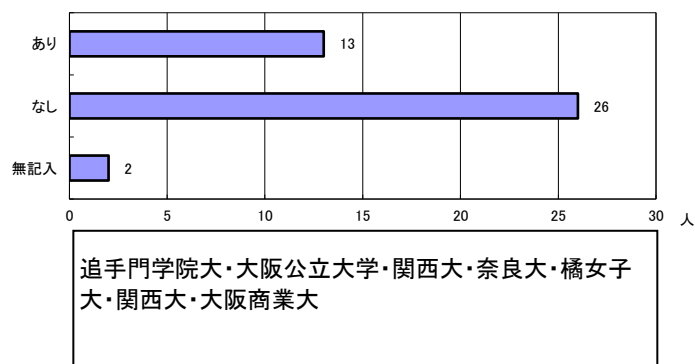
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	33 名	72 %
ホームページ	2 名	4 %
だいたい市報	7 名	15 %
ポスターチラシ	2 名	4 %
知人から	1 名	2 %
その他	1 名	2 %
無記入	0 名	0 %



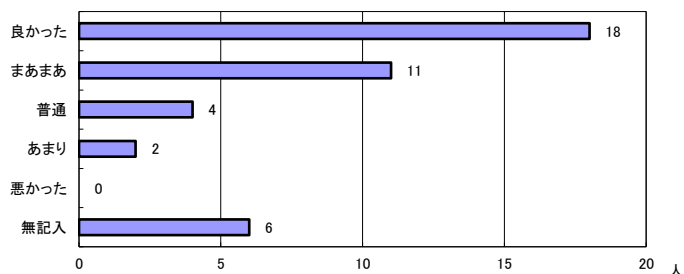
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	13 名	32 %
なし	26 名	63 %
無記入	2 名	5 %



Q 5. 講座の感想

良かった	18 名	44 %
まあまあ	11 名	27 %
普通	4 名	10 %
あまり	2 名	5 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	6 名	15 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

河合道をはじめて知ることができました。ジェンダーという新しい視点からも歴史を見ることが必要。多元的視点の必要性が理解できました。多くの先人の努力があり今があることも改めて認識出来ました。ありがとうございます。興味深く聴かせていただきました。歴史好きな私には勉強になりました。

外交史における女性の地位について考えたことがなく興味がわきました。

歴史の中で習うことのなかった女性たちの活躍が知れて良かった。また、主題とは外れるが女性教育について興味が出てきたので学びを深めたいと思った。

昔も今も世界と日本はつながっていて女性パワーで少しでも良い世の中になればいいと思います。

男性社会であった昔から今の女性の他位を得るまでに過去の女性たちの働きがあったことを知った。岩倉使節団が100名も行き女性が含まれていた等初めて知ることができた。今までが勉強不足？

「河合道」という方に出会えて本当に良かった。今まで存じ上げなかったことが残念です。これから女性史の勉強をしてみたいと痛感しております。

近代日本で女性の活躍がよくわかった。

分かり易い言葉で説明していただきました。先生の研究に対するご興味が感じられました。

津田梅子は知っていましたが、河合道という女性は初めて知りました。まだまだ女性の位置は低いですが色々女性平和運動に努力されたんですね。ありがとうございました。

近代日本における女性リーダーとして津田梅子のことはかなり広く紹介されているが、河合道のことはほとんど知らなかった。特に平和運動における彼女の活動に感銘を受けた。

女性の一人として胸をはって生きていこうと思えるようになりました。（ある企業の100年の中、41年勤務したことほこりに思えるようになりました）。

印象“まあまあ良かった”

女性から見た世界ジェンダーと聞いていると男性と女性の間の人なんかな？と思っていて不思議な気分になりました。

津田梅子たち5人の留学生と河合道の違いが興味深かったです。

全く知らなかった女性の留学や活躍を知りませんでした。これからは素晴らしい女性の活躍を見られることを望みます。

河合道YWCA・津田梅子}よく知られているので面白かった。

津田梅子のことは知っていたがいい部分だけではなく大変だったんだなあと思いました。河合道は初めて知ったがこんな人がいたのを知れて良かった。

印象“普通”

これからの研究を楽しみにしています。また、受講したいです。

短期の講座では論点・話題性がはっきりした方が良いでしょうと思います。

印象“あまり良くなかった”

国際関係とジェンダーとの関わりがあまり理解出来ませんでした。過去の事例紹介であり、因果関係が不明でした。

前触れが長く退屈だった。

印象“悪かった”

印象“無記入”

女性団体による平和運動の展開というところをもう少し詳しく知りたかったと思います。

近代の歴史はいつも学校教育ではしよられているので歴史を学んでいませんでした。今日の講義でやはり先駆的な女性の後の活躍など理解出来たような気がします。戦争を止めるのはやはり女性の力が必要だと再認識しました。「河合道」の文を読んで～

広島でのG7回債は日本外交の新分野だと思います。自由民主：脅威国：第三国の構成。貴講座国際外交史期待します。

お若い先生がこの学問を選択されたことに驚く。10年後20年後が楽しみです。河合道さんがすでに「反戦」しているではありませんか！日本の上層部は未だに学ばないんですね。

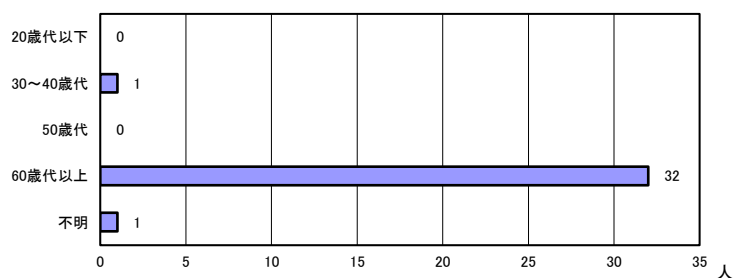
努力する女性は何かしら沢山いたのだとつくづく思いました。

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「プロスポーツの経営：課題と展望」

令和5年5月27日実施
教授 永田 靖先生
回答数/出席数 34名/37名

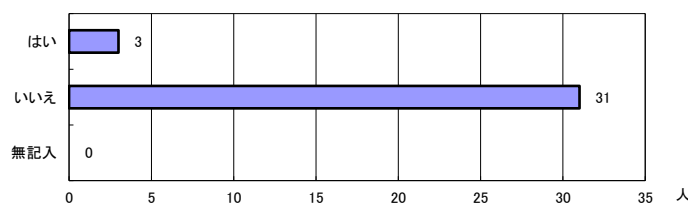
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	3 %
50歳代	0 名	0 %
60歳代以上	32 名	94 %
不明	1 名	3 %



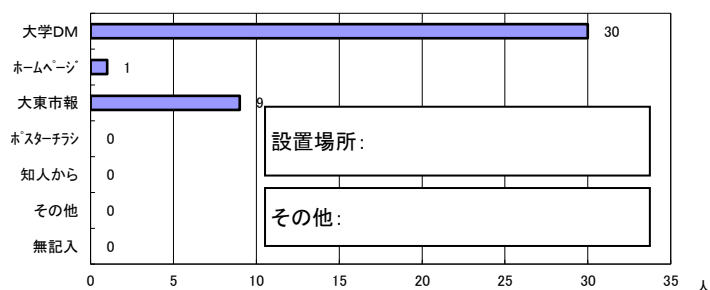
Q 2. 今回初めて？

はい	3 名	9 %
いいえ	31 名	91 %
無記入	0 名	0 %



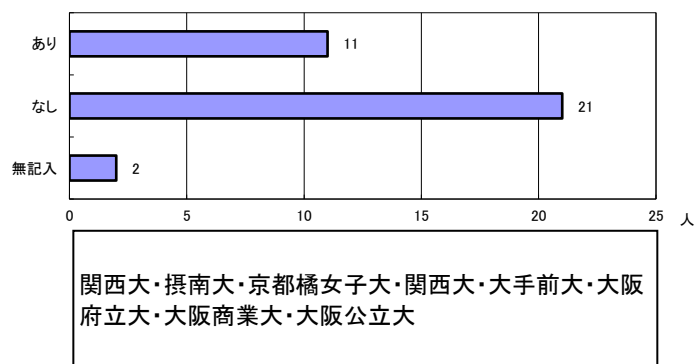
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	30 名	75 %
ホームページ	1 名	3 %
だいたい市報	9 名	23 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	0 名	0 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



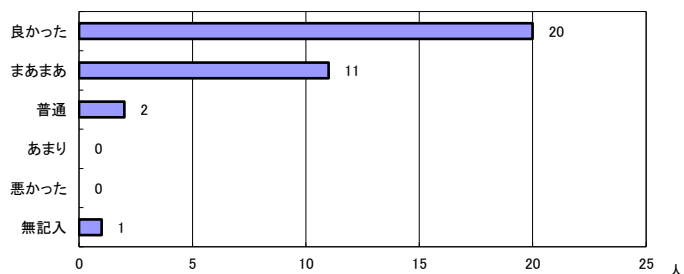
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	11 名	32 %
なし	21 名	62 %
無記入	2 名	6 %



Q 5. 講座の感想

良かった	20 名	59 %
まあまあ	11 名	32 %
普通	2 名	6 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	1 名	3 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

プロスポーツの構成、大学スポーツはプロスポーツですか、少年野球の監督はプロになっている。
地域活性化のためにいろんな大会をもっと沢山の地域でされればいいのにと感じていましたが、今日のお話ですとなかなかお金が動き難い現状があることがわかりました。見向きもしなかった相撲にはまっているのは故郷の強い関取が頑張っているからです。
大変楽しく聴講させていただきました。
スポーツ業界の経済面が少しわかった。
これって全ての商売、販売戦略に通じると思う。私も1つ進めているので今日習ったことをやってみます。やります。おもしろかった。
プロスポーツ経営について考えたことがなかったので楽しかった。
健康にして健全な日常生活を送る上で必須とも伝えるスポーツがプロ野球以外がビジネスとして育ち難い我が国の現状、問題点を分かり易く解説していただき有意義でした。
大変参考になりました。
スポーツに関しての話はとても有意義でした。少し知っている話もあり知らない話もあって、ああそうなんだと納得しました。
永田先生アツかったですね！！日本のスポーツへの考え方がかなり遅れていることを知りました。プロ野球がかなり優遇されているのもわかりました。エンタメとしてのプロスポーツをこれから考えていくことが緊急の課題なんですね。
何事もMVPが必要です。努力します。もちろん、WIN-WINは忘れません。
スポーツ観戦に対するPassionの表し方がどうも日本人は下手。お金の使い方が下手というのがよくわかった。
大変興味深く拝聴いたしました。もう少し時間があればと思いました。次回もう一度聞かせていただきたい。
今後もスポーツをしたい。お話を生かして取り組みたい。
講義内容がよく理解でき大変参考になりました。
経営としてのスポーツの見方がわかってきた。
興味深い話でした。スポーツ観戦は好きです。感動が享受できるスポーツの興隆に期待します。

印象“まあまあ良かった”

スポーツと言えば野球、テレビを見ると野球時代の人間ですが、野球のリトルリーグの衰退など、今後はサッカーの時代になるのでは！スポーツはリフレッシュ、米にはなれない。
スポーツビジネス全体のイメージで話されましたが、個別のスポーツでの具体例（一部野球はありました）がもっと突っ込んで裏事情を交えて頂ければより興味深かったです。
誰に向けての話しなのかわからなかった。政治家、行政、スポーツ経営者？興味深い話でした。
実際に現場（スタジアム）に足を運んで観戦すると日常では味わえない「感動」を得られるということ、観戦者やプレーする選手力も含めもっと発信するべき。スポーツに投資すればリターンや優待が得られる「メリット」をもっと出すべきかと思う。その為には各スポーツクラブ（球団）の損益（経営成績）を積極的に開示することで投資意欲が湧いてくると思うし、緊張感が出ると思います。
ラグビーの一部リーグが企業名から地方名になって分かりにくく、魅力がなくなったように思います。（近鉄ライナーズには頑張って欲しいですが・・・）
資金力の保持の必要性、いかにリピーターを育て収入を増やすことの難しさ。

印象“普通”

説明は面白かった。ありがとうございます。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

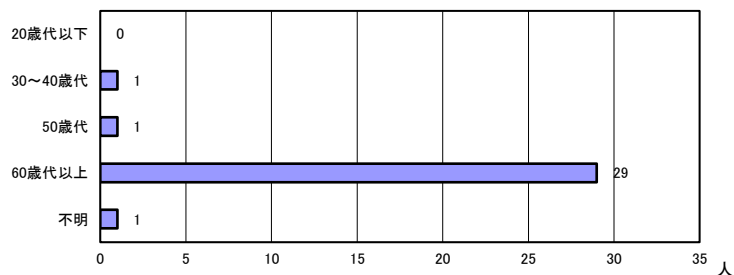
印象“無記入”

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「スタジアムの経済性：補助金は必要か」

令和5年5月27日 実施
准教授 生田 祐介先生
回答数/出席数 32名/38名

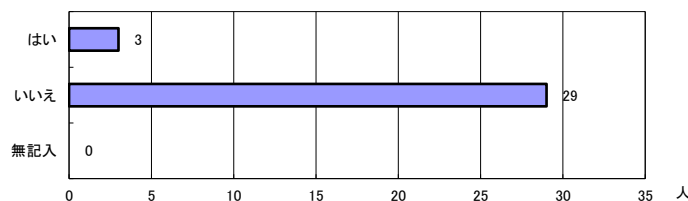
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	3 %
50歳代	1 名	3 %
60歳代以上	29 名	91 %
不明	1 名	3 %



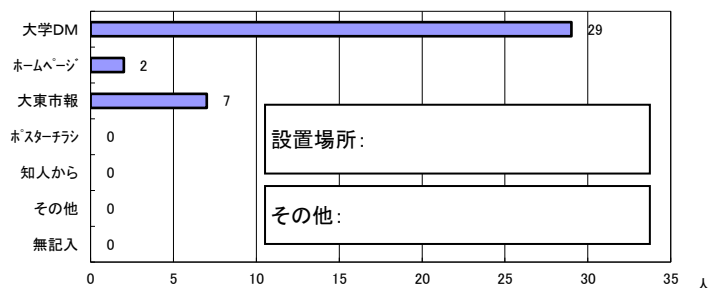
Q 2. 今回初めて？

はい	3 名	9 %
いいえ	29 名	91 %
無記入	0 名	0 %



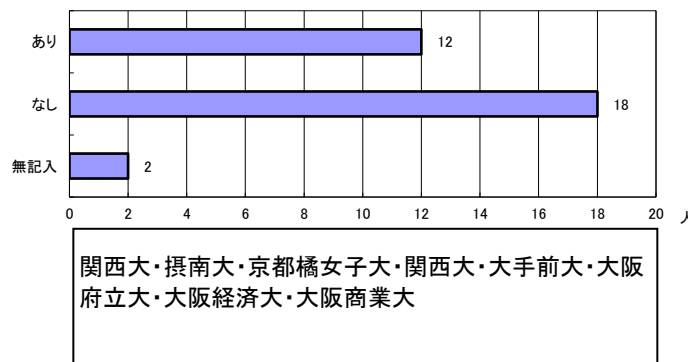
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	29 名	76 %
ホームページ	2 名	5 %
だいたい市報	7 名	18 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	0 名	0 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



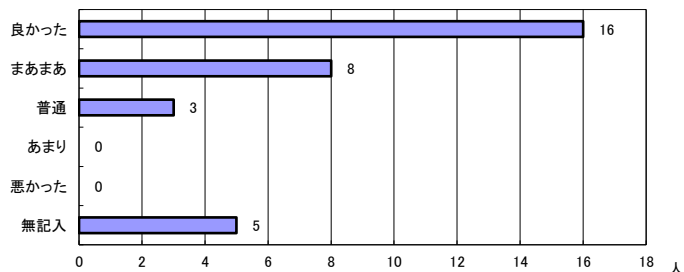
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	12 名	38 %
なし	18 名	56 %
無記入	2 名	6 %



Q 5. 講座の感想

良かった	16 名	50 %
まあまあ	8 名	25 %
普通	3 名	9 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	5 名	16 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

ムズかしい問題がわかった. 利益を生み出す方法になる.
経済効果を生み出すスタジアムを作るのには、運営していく人材がとっても大切になるとのこと. やはり教育（方向性に合う）多様な内容の人材育成が大切ということがわかりました.
回収できそうなものに補助金を投入しないと国は破綻する.
非常に分かりやす説明であり、資料もよくまとめられてあり 聞きやすい講義でした.
プリントがよく見えました. 説明のポイントを押さえてあったと思います. ありがとうございます.
補助金の支出は理論的に考えて決めるのではなく、政治的判断が大きいのではないかな.
スタジアムの公的資金投入に関してその可否（是非）をその施設の外部性と公共性への観点から考察された講義は興味深かった. ありがとうございます.
大変良くわかりました.
スタジアムの建設に対するお話は興味深かった.
スタジアム&アリーナのメンテ費用が問題だと思います. 民間、国&自治体のジョイントがよいですね.
少し難しかった.
北海道ボールパークに行ってみたいなあ〜と思っています. 私のように観光としての需要も大切と感じました. リピート率も大切と感じます.
公共財の外部性という考え方があることを理解できた. ⇒補助金（税金・免除）投入の必要性も同様に理解出来ました. ありがとうございます.

印象“まあまあ良かった”

具体的な事例で分かり易かった.
とても簡素にまとめて頂いて分かり易かったです.
スタジアムは公共財的な建物であると思います. 北海道ボールパークは日本ハムが保証人となり集金されたと思いますが、維持費が大変でしょうね！
スタジアム以外の施設、BBQや美術館、公園など一体開発が必要だと思います. 甲子園球場もそうした開発をすればいいと思う.
スタジアムの経済性など余り考えたこともなかったし、知らなかったので「あ〜そうなんだ」と考えさせられました. 民間、行政いづれにしてもお金の問題がやはり一番大事ですね. 後々の管理、継続、活用、知恵を絞ること. 難しいですね. 難題です.

印象“普通”

難しい話でした. 税金の支出や税収入の利害があり乱用しかねないと思います.

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

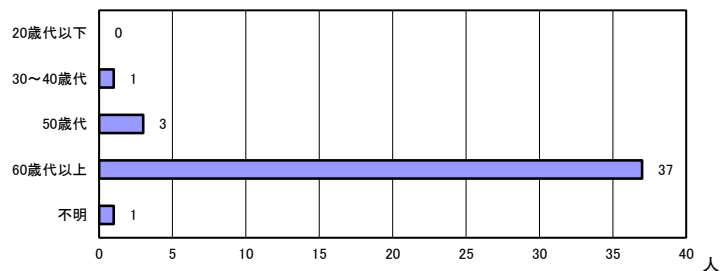
東大阪対大東、身近な例を挙げて講座は大変分かり易く、メリット・デメリット発生がありもちつもたれつの関係が必要.
うすうす感じてはいたがやっぱり大東市からお金が出ていたのか！この講座ありがとうございます. 私も何か大東市の為に恩返しします. 何年かかっても……えっ、いらない！迷惑. 大東市にスタジアム建設の予定は大変興味深く拝聴いたしました. 経済性のみではスタジアムの建設はペイしないように感じました. 個人的には多くのスタジアムが建設されスポーツ、イベントに活用されることを期待したい.
少し前にジャパネット高田さんのスタジアムを再生更生？をテレビで見ました. また今は新庄さんが北海道でのスタジアムをテレビで見ます. スタジアムから経済の活性化. スポーツを見ない（今まで考えてなかった）がニュース「さむらいジャパン」はよかった. 「すごい宣伝」
スタジアム経営のことが少し理解出来た.

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「SDGs(持続可能な開発目標)のこれまでとこれから」

令和5年6月3日実施
講師 原口華奈先生
回答数/出席数 43名/47名

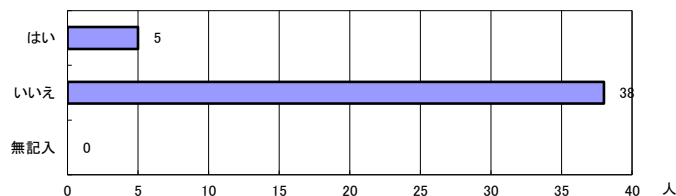
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	2 %
50歳代	3 名	7 %
60歳代以上	37 名	88 %
不明	1 名	2 %



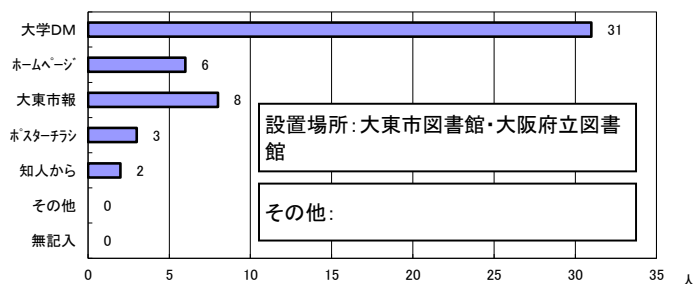
Q 2. 今回初めて？

はい	5 名	12 %
いいえ	38 名	88 %
無記入	0 名	0 %



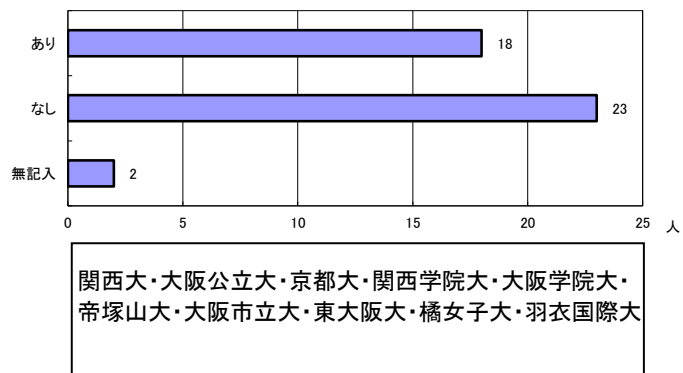
Q 3. 情報源 (複数回答)

大学DM	31 名	62 %
ホームページ	6 名	12 %
だいたう市報	8 名	16 %
ポスターチラシ	3 名	6 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



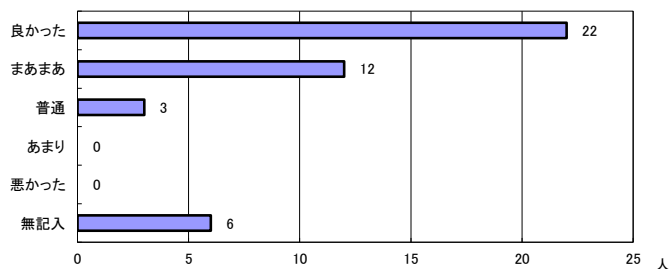
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18 名	42 %
なし	23 名	53 %
無記入	2 名	5 %



Q 5. 講座の感想

良かった	22 名	51 %
まあまあ	12 名	28 %
普通	3 名	7 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	6 名	14 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

個人でSDGsを達成することは難しいけれども、意識をもって社会生活を送ることは大事だと思う。立派な資料作成大変だったと思います。ありがとうございました。

今までSDGsのことはほとんど知らなかったが、今回の講義で大変良く理解できた。

SDGsの言葉は知っていたが実はよくわかっていなかったの、今日はその内容が分かって良かったです。

SDGsの前進等、学びが多かったです。

SDGsの基本的な考え、課題点等が少し理解できた。

詳しいレジュメで文字も大きくて良かったです。

無償労働を洗い出しそれに目を向けることはSDG sにも貢献出来ると感じた。経済が回らないと続かない。サステナブルにならない。

SDG sの話は聞いていたが、内容が見て・聞いてよかった。

今の生活に満足しているだけではなく広い視野を持っていかなければと思います。

大変良いテーマであり勉強になりました。SDG sについてはなんとなくわかっているつもりでしたが、今回の講義でかなり理解が進みました。

SDG sについておさがりが出来ました。最新の情報について参考になりました。

石油が使用禁止になればサウジアラビアやオマーン等の石油だけで外貨を得ている国はどうなるんでしょうかね・・・SDG sに反対しているのではないのでしょうか。

SDG sが設定される前の2000年以降のMDG sがあったことを初めて知りました。それを踏まえて現在進行中のSDG sの理解がより深まりました。

今まで曖昧だったSDG sという言葉を実体的に認識できました。

現場仕事をしているとSDG s等の言葉をあまり聞かずと講座で勉強することにより知識量が増えました。ありがとうございました。

印象“まあまあ良かった”

大変よくわかりました。

SDGsの言葉は知っていましたが自分の生活の何がSDG sなのか、反SDG sなのかわかりません。しかし気持ちはいつも私のSDG sです。

内容が豊富なのに1時間では短かった。もう少し絞り込む必要があったのではないかな。

SDGsは話題になっており、初めて成り立ちや詳細を知りました。環境問題を中心にできることをやって行きたいと思います。

SDG sのバッチを社内でつけていましたが、具体的に理解できました。

SDG sの言葉だけ聞いてなんとなく地球温暖化の問題だと思っていました。今回MDG s→SDG sの流れを理解することができました。この取り組みが良いか疑問もありますね。額面通り受け取ってもいいかどうか？

SDG sについて関心が高まった。

印象“普通”

知識としてSDG sを理解するのは難しい。目指すのは健康で幸せの毎日。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

日本として積極的に取り組むべき課題について詳解して欲しかった。

レジュメはよくできており先生の話し方もはっきりして分かりやすかった。

SDGsの成り立ちから問題課題と簡潔に説明して頂き少しわかったような気がします。

盛り沢山の内容でしたが、SDG sへの理解は深まりました。

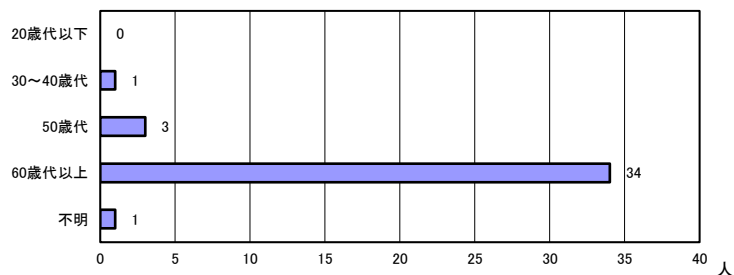
SDGsのゴール17の達成状況及び今後の日本の取り組みなど具体的に説明して頂き今まで異様によく理解できました。

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「世界を救う？！関西の企業のSDGsへの取り組み」

令和5年6月3日実施
講師 原口華奈先生
回答数/出席数 40名/53名

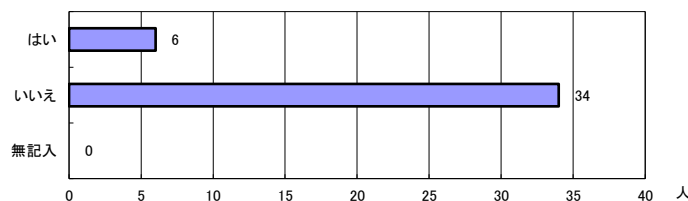
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	3 %
50歳代	3 名	8 %
60歳代以上	34 名	87 %
不明	1 名	3 %



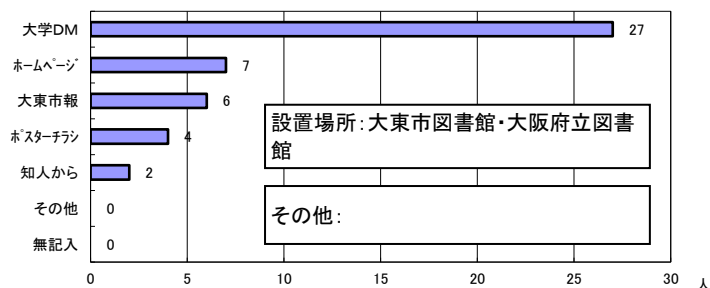
Q 2. 今回初めて？

はい	6 名	15 %
いいえ	34 名	85 %
無記入	0 名	0 %



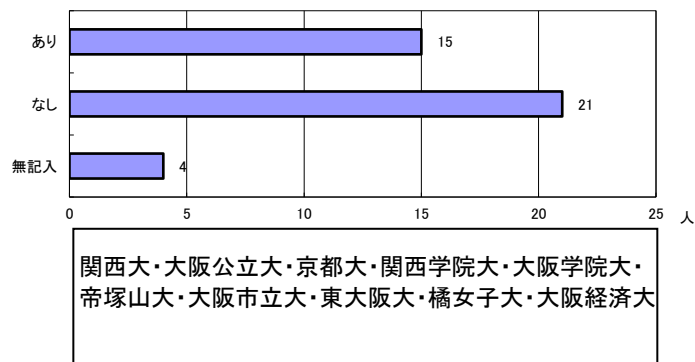
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	27 名	59 %
ホームページ	7 名	15 %
だいたい市報	6 名	13 %
ポスターチラシ	4 名	9 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



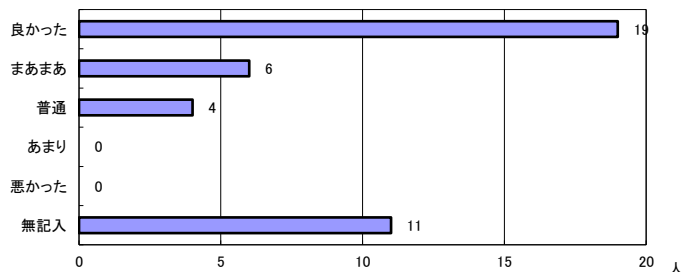
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	15 名	38 %
なし	21 名	53 %
無記入	4 名	10 %



Q 5. 講座の感想

良かった	19 名	48 %
まあまあ	6 名	15 %
普通	4 名	10 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	11 名	28 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

目からウロコで世界にベトナムの話を聞き入りました. 希望に満ちた世界になるように願います.

政治との関係 (発展途上国)

ありがとうございます.

すごく分かりやすかった. (株の購入時参考にしています)

具体的な事例を紹介していただき、よく理解できた.

SDGsは年少の頃から今まで生きてきた中で、徐々に生活向上してきたのが今です. 途上国でも本来なら自分達で向上させるのが当たり前なのでしょうが、日本ではそれがあるので援助することは良いことだと思いますが、世界ではそれが当たり前と受けとられるのでしょうか.

SDGsと企業活動の関連について、興味深い内容が多くありました.

ISO14001 (環境マネジメント) との関連性費用対効果を考えると活動に制限がかかるのかな. 基本的な考えは理解出来た. 企業活動とつなげる上での必要性も理解出来た. ありがとうございます.

SDGsに取り組んでいる会社を具体的に事例をあげていただいてよい勉強になりました.

途上国では日本の当たり前が当たり前でないという言葉は大変大きなつまづきになりました. 自分の会社のビジネスでも少し考えてみたいと思います.

内容は良かった. iso同様?

印象“まあまあ良かった”

お若い先生ですからエネルギー・きれいな資料やる気がします. SDGs外国のことを言っている場合じゃない. 日本にもSDGs問題はそっくりそのままある. 自国のことはどうなっているの? 知れば知るほど疑問が出てくる学問.

つい20分前にSDGsの解説があったので、最初の「おさらい」はいらなかったのでは. 時間が足りないのだから.

印象“普通”

具体的事例を多く挙げて欲しい.

同じ事を話題にされている.

企業経営とESG投資は重要なファクターになりつつある. 特に算出製品や事業にSDGsメリットが組み込まれていると企業価値の向上につながると感じました. しかし、利益重視になると多くの問題がでる可能性があると感じました.

身近なSDGsにもっと意識しないといけないことを痛感します. 身近な小さな事から実践心掛けましょう.

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

事業を少し変化させてSDGs出来ればいい.

企業のSDGsの取り組みやそれに対する実現化の困難さ等もよくわからなかったがするしかないのだと思う.

現地事情に適合した適切な技術の選択について知りたかった.

もう少し「間」をとる話し方が欲しい.

細かく説明して頂きありがとうございます. 具体例は参考になりました.

記号のSDGsへの取り組みは総論が多く流行に乗っているだけのような気がして胡散臭い. リストラをどんどんやってきた企業が社員が大事にしているようにふるまうのは偽善.

社内でのSDGsの取り組みが途上国の国際貢献につながる可能性があるって言葉が響きました.

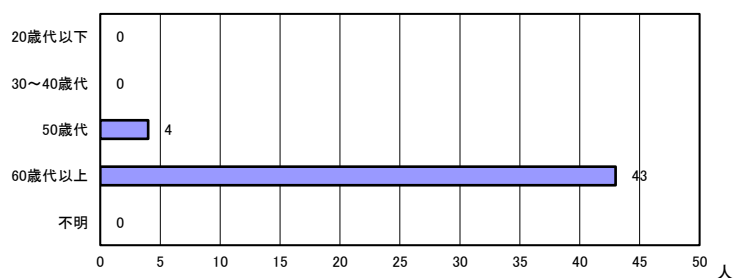
具体的に良くわかりました. 気をつけていきたいと思います.

事例を挙げて解説して頂きなんとなくわかった. 途上国などでは日本の当り前の技術などが皆無だったということも知らなかったのでSDGsって案外よく考えたら小さいことから! なんだなと思いました.

大変文教になりました. 私たち一人一人にもSDGsに参加できることが理解出来ました.

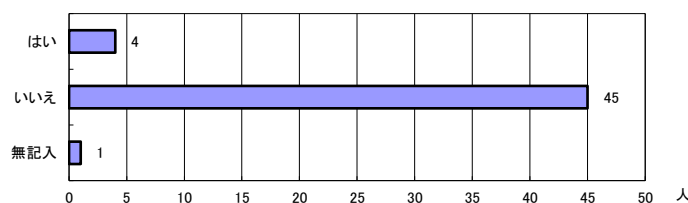
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	0 名	0 %
50歳代	4 名	9 %
60歳代以上	43 名	91 %
不明	0 名	0 %



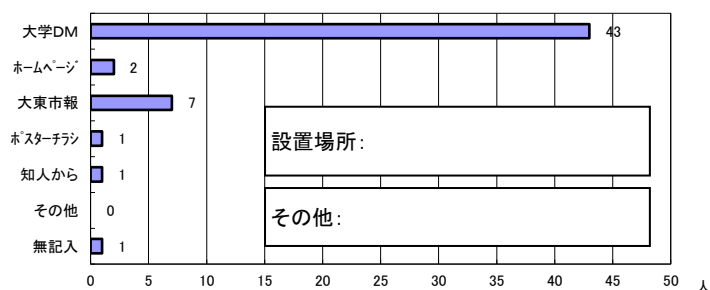
Q 2. 今回初めて？

はい	4 名	8 %
いいえ	45 名	90 %
無記入	1 名	2 %



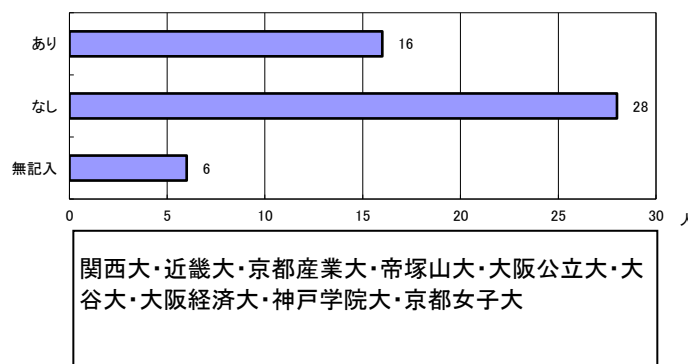
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	43 名	78 %
ホームページ	2 名	4 %
だいとう市報	7 名	13 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	1 名	2 %
その他	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %



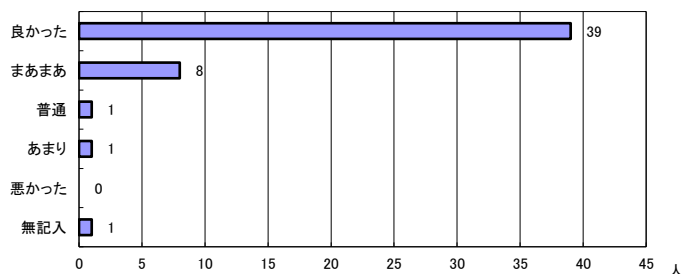
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	16 名	32 %
なし	28 名	56 %
無記入	6 名	12 %



Q 5. 講座の感想

良かった	39 名	78 %
まあまあ	8 名	16 %
普通	1 名	2 %
あまり	1 名	2 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

飛行機の電動化があることを知りませんでした。すごく興味深くお話を聞くことが出来ました。

私にもわかるような（話しが上手）内容だったのでとても面白かった。夢が持てた。自動車→飛行機（ついでに航空機関係の株）

大変参考になった。よく勉強されていた。

時間が足りなかったことが残念でした。ぜひ続きが聞きたいので次回は何回かに分けて土曜講座としていただきたい。

大変楽しかったです。また受けたいと思います。日本が航空機産業に参入不可能に近い状態も分かった。でも、それに付随した技術売ることを期待します。

先生の熱い思いがよく伝わりました。話を聞いただけでカーボンニュートラルを早く実現しないと思いました。が先生は以上に思いより研究に尽くされているんだと思います。今回はポインターではなく指示棒だったので分かりやすかった。

非常に楽しく聞けた。航空機電動化に期待しています。（元ANA航空機整備士でした）

全く知らなかった分野のお話だけにとても興味深く聞けました。日本もまだまだ捨てたものではないですね。

分かりやすい説明だったのでよく理解でき興味深かった。

航空機も電動化に向かっているとは驚きでした。化石燃料発電をなくす方向に向かわなければならないですね。

航空機電動化に対して必要な技術と参入に可能性についてよく理解出来ました。岩田先生の今後の研究に期待しています。

航空機の電動化に日本の技術が非常に有効であることが認識でき希望がもてた。

現在のCO2を出す航空機より早く電動航空機が来ると良いと思う。現状の大雨もやはり温暖化と思う。

話の内容は非常に面白かったが、画面の前で話される時は話に集中できないので、レーザーポインターを使って画面にかぶらない所で話されると良いです。

自動車産業航空機産業の電動化どちらも以前の大阪には戻れないと思いますが、日本の為に頑張ってください。風力、水力、地熱発電する必要があります！

日本の産業未来に非常に明るい話題で興味深く拝聴いたしました。自動車でのEV化の後進性を航空機で復活出来たらあ（期待）思っております。

内容的には理解できないことも沢山ありましたが研究が進んで温暖化ガス削減が実現すればいいと思います。岩田先生研究頑張って下さい。

私の知らないことばかりのお話が聞けて解り易い説明でとても良かったです。

航空機の電動化に日本の技術が非常に有効であることが認識でき希望がもてた。電動化の必要性、課題について理解出来ました。

将来の日本の産業の活性化に研究されている成果が寄与していくことを期待しています。

あまり知らない世界なので興味深かった。

航空機の電動化とは思っていなかったが、実現化するには30年位かかると聞いて今からスタートしていかなければならないと思った。知らない所で技術屋さんが始めているのだと知った。

電気の重要さを痛感いたしました。

未来に向けたお話希望があり若手に指導をお願いします。

よく知らない分野でしたが大変勉強になりました。ありがとうございました。

印象“まあまあ良かった”

あらゆる電動化の難しさが一部理解出来た。

専門領域の内容でしたが解り易く説明いただきました。大東市から世にアピールできる研究成果を期待します。

興味を持って聞けました。三菱の航空機開発の失敗にはガッカリしましたが電気飛行機は成功して欲しい。Honda Jetの成功は勇気づけられました。

日本の未来構造が航空機の電動化をリードすることを期待する。今後の電動化技術の発展で航空機の進化を希望します。

新幹線 新大阪⇄東京（自由席）並みの料金で乗れるなら開発を進めて欲しい。絵に描いた餅？

産業構造のゲームチェンジが興味があった。

ある程度はわかった。

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

身近なテーマではなく、又、話が大きすぎてピンとこない。将来への必要性は認識できた。

印象“悪かった”

印象“無記入”

とても興味深かったです。先を見据えた技術研究の促進を楽しみにしています。先生の話にどんどん引き込まれていきました。

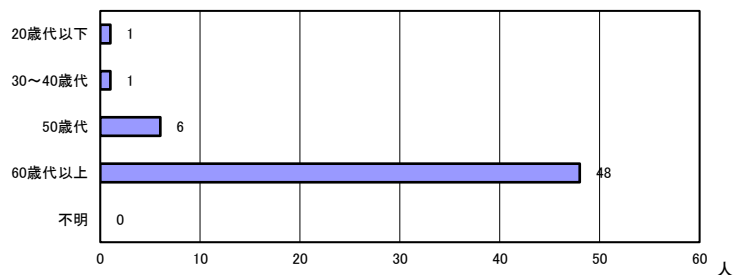
航空機は身近な存在ではないのでピンとこない。このことが広がらない。産業として原因と思う。身近に感じる事ができればあらゆる壁も突破できる。

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「航空分野における人口知能AIを活用した自動化」

令和5年6月10日実施
教授 熊澤 宏之先生
回答数/出席数 58名/66名

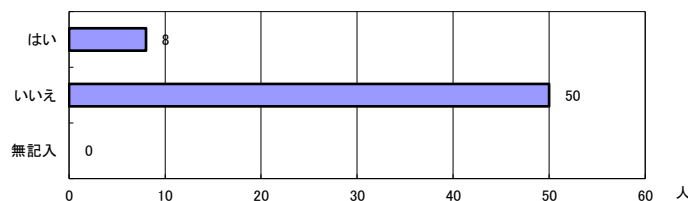
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	1 名	2 %
50歳代	6 名	11 %
60歳代以上	48 名	86 %
不明	0 名	0 %



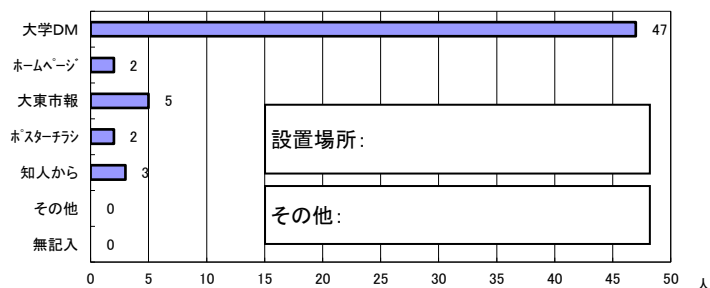
Q 2. 今回初めて？

はい	8 名	14 %
いいえ	50 名	86 %
無記入	0 名	0 %



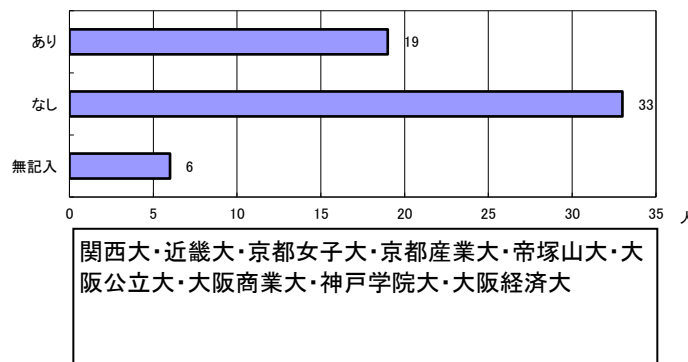
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	47 名	80 %
ホームページ	2 名	3 %
だいたう市報	5 名	8 %
ポスターチラシ	2 名	3 %
知人から	3 名	5 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



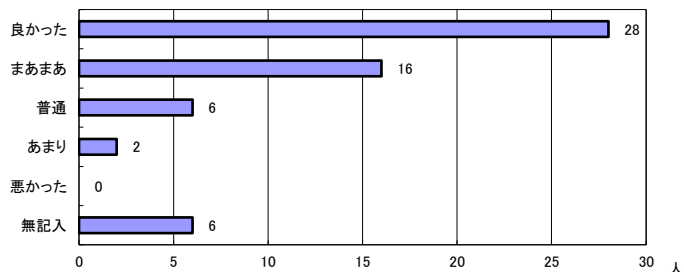
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	19 名	33 %
なし	33 名	57 %
無記入	6 名	10 %



Q 5. 講座の感想

良かった	28 名	48 %
まあまあ	16 名	28 %
普通	6 名	10 %
あまり	2 名	3 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	6 名	10 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

実際の機材を使用しての説明はとても面白く、又、プレゼンを受ける機会があれば受けたい。AIは全てデータが必要ですね。

自動運転の技術が進んで誰もが持てるようになると事故も減るだろうし、高齢化したからといって免許を返納しなくてもよくなるのだろうか。

自動化は素晴らしいですね。

自動運転につながる認識の仕組みが良くわかりました。

最近のAI応用技術について詳しくご説明いただき分かりやすかったと思います。早く完全自動運転が実用化され安全な車社会が来れば良いと思います。

AIというトレンドの話題で興味深い内容で良い講座であった。

AIはとても便利のようですがNo(いいえ)が言えないのでは。自動運転ですが、データの無い急に人が飛び出してきたときはどうなりますか。

色々な人工知能AIを紹介していただき楽しかったです。

目まぐるしい技術の進化にはついていけません、より便利になることは良いことです。熊澤先生研究を頑張ってください。

ビデオの多い説明でわかりやすく良かったと思いました。

CASEは車だけの話ではないは、目からウロコでした。

AIを活用した社会に近づきつつあることを知りました。どのように社会活用できるか楽しみな技術と思いました。尚、実演映像での説明で理解しやすい講義でした。

余りよく知らない世界なので興味深かった。

聞えなかった。

5月にホテルに宿泊したとき、大浴場の混雑状況が部屋でわかるようになっていた。検知カメラが使用されていることがわかりました。快適だと感じました。

資料+動画で分かりやすかった。

印象“まあまあ良かった”

AI・A・ちょっと分かったかな。地雷わかればいいのにな〜将棋・免許証…面白い。

最近話題のAIの知識について知ることができた。

自動運転のことが色々わかりました。

AIの導入知識を得ることが出来た。

Liderを使つての実演、身近に拝見しこれから普及すべく状況が解りありがとうございました。

非常に興味深い内容をわかりやすい例で説明していただき面白かったです。

面白そうな話題でしたが概略すぎてもう少し時間があつたらよかった。

完全自動運転により老人が住みやすい環境作りがなされるような時代が到来することを期待いたします。研究成果が生かされる素晴らしい。技術革新につなげて下さい。

あまり理解できなかった。

3Dのことが少し出てきて良かった。AIを使いこなす人間にかかっている。

画像認識が実際に出来る映像を見てよかった。

Lidarというものを利用して工作機械の働きを把握し温度・粉塵を先に制御とか考えた。自動運転の技術は色々な所に応用できると思った。

印象“普通”

心情的には車の運転は信用しかねるが、時代の要綱で今後もっとスピード感をもってこの方向に進んでいくのでしょう。

後方はマイク無しは聞き取れにくいです。

印象“あまり良くなかった”

交通分野に於ける人に関して全然勉強にならない。様に勉強すべきだ。

印象“悪かった”

印象“無記入”

車の自動運転とはデータの積重ねとそれを処理することによって成り立つことでそのことがAIと言われることだと思われました。

動画を中心に概要が分かりました。次回は研究室の成果をご紹介いただければ幸いです。

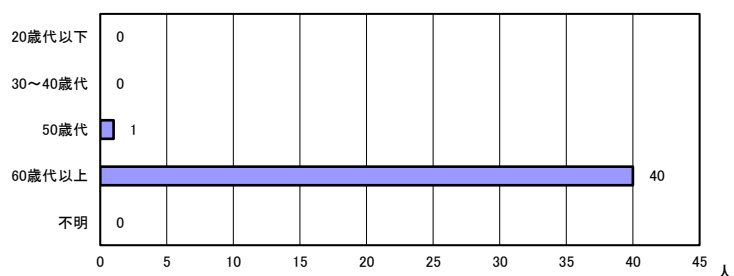
興味深い内容でした。データに基づいてAIが判断するのに、たくさんのデータ処理をするために人間は考えなくなるのかも少し心配です。

AIとは何かなんとなくわかった気がする。

AIがこれからの生活をどう変えていくのか楽しみです。

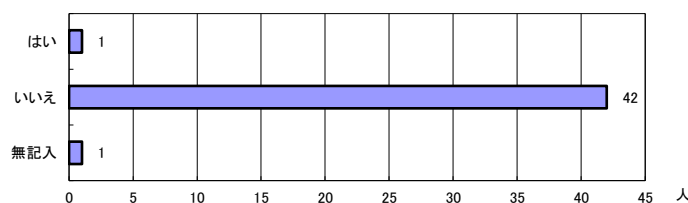
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	0 名	0 %
50歳代	1 名	2 %
60歳代以上	40 名	98 %
不明	0 名	0 %



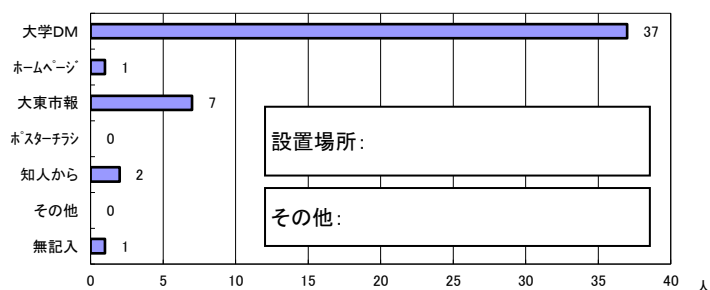
Q 2. 今回初めて？

はい	1 名	2 %
いいえ	42 名	95 %
無記入	1 名	2 %



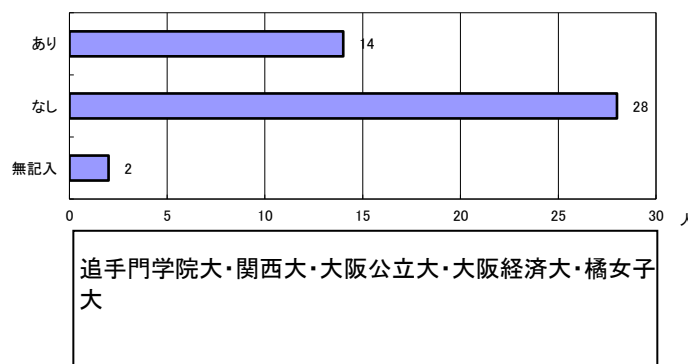
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	37 名	77 %
ホームページ	1 名	2 %
だいたい市報	7 名	15 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %



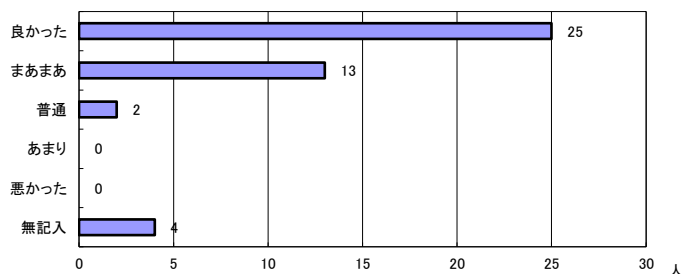
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	14 名	32 %
なし	28 名	64 %
無記入	2 名	5 %



Q 5. 講座の感想

良かった	25 名	57 %
まあまあ	13 名	30 %
普通	2 名	5 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	4 名	9 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

前回に続いて今回も楽しいお話をありがとうございました。今はサッカーもテレビ観戦もよくするようになり今は関心を持つことが多くなりました。

サッカーを良く勉強出来ました。

選手経験のある具体的な話で良く理解できて楽しかった。

2022年ワールドカップの時の興奮がよみがえりました。色んな戦術があり、それが生きるかどうか難しいですね。ありがとうございました。

パワーポイント、映像が教室のライトで見にくかったが、スタッフの方が消して下さり見やすくなった。勝負の分かれ目について詳しく聞くことができて興味深かった。どうもありがとうございました。佐藤先生が日本代表コーチ、もしくは監督になって下さるのを楽しみにしています。来年も佐藤先生の講義が聞きたいです。

とても面白かった。時間があっという間でした。

リアルなお話で良かった。

息子が今回の講義を聴衆すれば大変喜んだと思います。Jリーグのスタジアムを全部見るとガンバっております。

サッカーはあまり興味がなかったが先生の熱のある講義を聞いて興味を持った。取り敢えずガンバ大阪から。

半年前の熱狂を思い出しました。

ワールドカップの熱い思いが再現されて話に聞き入ってしまいました。楽しかったです。

面白おかしく説明され良かったと思います。

プロ選手経験者・解説者の視点からのワールドカップのポイントを解説して頂き、あっ！なるほどな〜と興味深く拝聴いたしました。ありがとうございました。

FIFAワールドカップ戦（2022）を具体的に降り返りつつ、得・失点時の戦略を具体的に解説して頂き興味深く拝聴しました。サッカー試合を見る目が少し変わると思いました。

スピード感があり、面白くわかりやすかった。

サッカーへの見る（観）目が変わりました。目からウロコです。テレビ放送の時は注意して楽しみながら見ています。良かったです。次回の講座期待します。

大変面白かったです。今後はもっといろんなことを楽しみながら試合を見れます。今までは、浅はかにもイライラしながらでした。

普段サッカーの試合をなんとなく見ているが、今回のお話でサッカーの見方が変わった。非常に楽しい講座でした。

サッカーを理論的に解説されて非常に分かりやすく興味が深まった。

印象“まあまあ良かった”

去年のワールドカップサッカーの実情が知れて興味深かった。

もうサッカーは日本に定着しましたね。私には全くわかりませんが…魅力あるスポーツなんでしょうね。この先生の熱量・知識力・分析力グングン来る感じ…

試合中の選手の駆け引きが大変なのはよくわかりました。

ワールドカップの戦績解説楽しく拝聴させていただきました。先生の今後のご活躍ご期待申し上げます。

解り易かったです。大阪産業大学のサッカー部が大活躍できますように！！

サッカーについて知識が乏しかったがよく理解出来、今後も楽しく応援していこうと思っています。

サッカーのフォーメーションが重要であることを知った。テーマが身近なサッカーで理解しやすかった。

サッカーのことはわかりませんが今日の講義を聴いて興味を持ちました。

やっぱり難しかった。丁寧にパワーポイントを多用して教えて頂いたのにこちらが吸収しきれず申し訳ないです。専門用語理解不可。

印象“普通”

次回の大会の予想も楽しみにしています。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

大変興味深く聞くことが出来ました。本日の講義によりサッカーの見方が一歩進みそう。

佐藤先生のお話、結果は知ってたのに、詳しく知ることが出来て集中して映像を見入ってしまいました。戦略という点で今どうする家康の合戦と本当に同じだと実感しました。

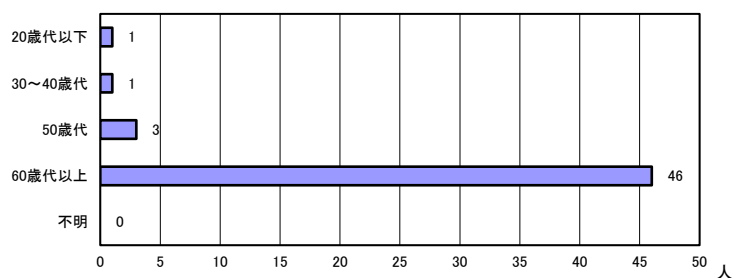
ワールドカップの感動がよみがえってきました。専門家の解説とても面白かったです。戦術というのがいかに試合を動かすのか、選手のスキルを活かしてどう動かすかとか〜又、サッカーを楽しみたいです。

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「日常生活と光化学」

令和5年6月17日実施
講師 城谷大先生
回答数/出席数 53名/53名

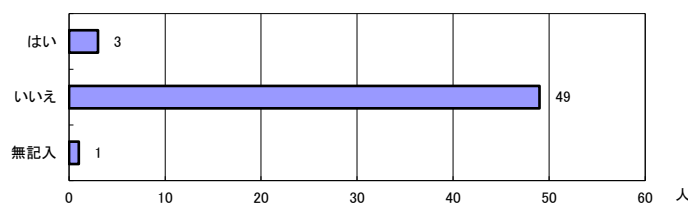
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	1 名	2 %
50歳代	3 名	6 %
60歳代以上	46 名	90 %
不明	0 名	0 %



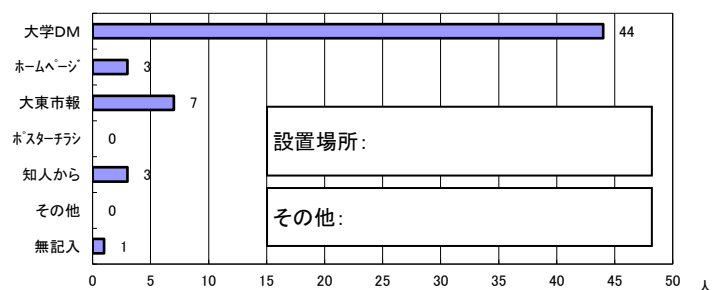
Q 2. 今回初めて？

はい	3 名	6 %
いいえ	49 名	92 %
無記入	1 名	2 %



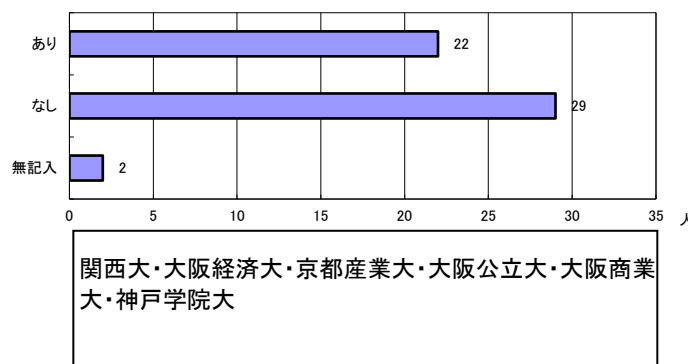
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	44 名	76 %
ホームページ	3 名	5 %
だいとう市報	7 名	12 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	3 名	5 %
その他	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %



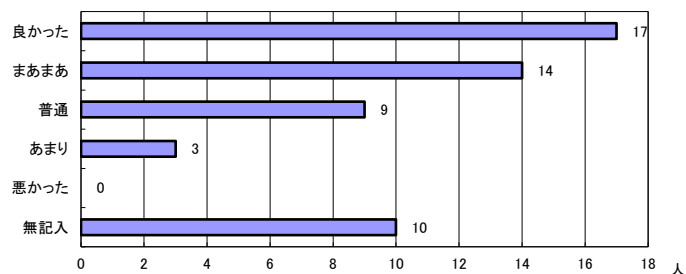
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	22 名	42 %
なし	29 名	55 %
無記入	2 名	4 %



Q 5. 講座の感想

良かった	17 名	32 %
まあまあ	14 名	26 %
普通	9 名	17 %
あまり	3 名	6 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	10 名	19 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

全体的に難しかった。専門用語とグラフを減らしイラストや写真を手用した方が分かりやすいかな。身近な商品
を例示するのも良いと思う。特に発行は動画を使ってビフォーアフターを示したらもっと興味が出そう。
目に見える光、見えない光、生活の中にある身近な紫外線、遠赤外線、空港の液体の検査のしくみとても興味
深いものでした。

化学の学習の楽しさをはじめて感じる事が出来た。

難しかった。

余り知らないことをお聞きして良かったです。

色の補色が面白かった。光にも紫外線、近赤外線と話にききいりました。

光の種類、用途、性質、エネルギー、赤外エネルギー等色々と勉強になりました。ありがとうございました。

印象“まあまあ良かった”

少し難しかった。

錯体の説明が欲しかったです。

よくわかったようなわからないようなお話でした。でも普段では絶対にこのようなお話はないので良いことだと思
いました。

近赤外を初めて知ったそれを利用した機器があつてお世話になっているのだなと思った。5月に飛行機を利用し
たが、飲食の分析をしてもらった。難しい講義でした。よい刺激になりました。ありがとうございました。

はじめての分野で勉強になりました。専門的で難しかったです。

何か一つでも何か一つそうだったか理解出来身について良いと思ひ受けた講座でしたが…日常生活にどう生
かせばよいのか？さっぱりわかりません。

先生の研究がどういふ分野での活用が期待されるのかを教えて欲しかった。

専門的分野の講演と存じますが理解するには難しい箇所もありました。分かり易く説明いただきました。ありが
とうございました。

分かり易く大変興味深く聞けました。

分かり易かった。日常生活でのかかわりを知りたかった（紹介して欲しかったです）。

早く実用化してください。

光と色、吸光、発光と色の見方等身近で興味深いテーマでした。丁寧なカラー刷り教材を使って説明していただ
きましたが、若干専門的過ぎて十分には理解できなかった。

少し専門的で難しい感じ。

印象“普通”

「近赤外」という言葉知らなかったですが、食品の成分等を測る時に使われるということがわかって身近に感
じました。色相環は産大在学中に学んでいて色の見え方に興味がありました。色の発色・吸収も補色関係の色で
構成されるのが面白いと感じました。すべての色を混ぜると白になるというのは光の三原色の原理と同じで
すか？

物理と化学のお話で理解できない部分が多かった。

内容が難しくてわかりずらかった。

理解が難しい話でした。利用技術や利用方法の説明があれば理解が進むかもしれません。

印象“あまり良くなかった”

さっぱり何の事かわからない。実生活の中でどういふ現象があるのか、どういふ影響があるのか等身近な事例で
説明して欲しかった。

物理的な知識がないので解説に使われる単語がよく理解できず、全体の理論が全く不明でした。また、日常生活
に光と色がどう関係しているのか？具体例を引用していただければより身近に感じられたと思います。

印象“悪かった”

印象“無記入”

発光を研究されてエネルギーとの関係を詳しく教えて頂き新しい知識となりました。ありがとうございました。
UVは人体に悪いだけだと思っていたが、消毒にも利用されている。近赤外のデータ処理微分している。いろんな
データ数学処理したらいいことあるかもと思った。感圧素子、分子で分解能、応答速度いいものがあれば色んな
分析に使えるかも。

熱心な先生方の教えを受けて産大の学生さんが色んな所でリーダーとなり活躍されることを期待しています。

発光のところが難しく理解が追いつきませんでした。楽しい講義でした。ありがとうございました。

内容が難しかった。

身の回りに密接な関係している分野と思うが難しい。

面白く聞かせて頂きました。色の見え方について勉強になりました。

知識として知らなかったことが少しづつですが理解出来た。

光の種類と用途、吸光発光と知らないことが知れたように思います。

発 行 日 2023 年 7 月 25 日
発 行 大阪産業大学
 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室
 (社会連携・研究推進センター長 草場光博)
 〒574-8530
 大阪府大東市中垣内 3-1-1
 Tel : 072-875-3001 FAX : 072-875-6551